雑用水井戸浚渫及びポンプ点検整備委託 07-SU11
特記仕様書

1. 一般事項

(1) 本委託は、庁舎に供給する雑用水の取水機能を回復させるため、井戸内部の清掃・浚渫及び水中ポンプ・揚水管・制御盤の点検整備を行うものである。

2. 履行期間 契約日から令和7年9月30日まで

3. 履行場所 秋田市山王5丁目4-20 (川尻井戸ポンプ)

4. 業務担当者

業務担当者として、1級又は2級さく井技能士の資格を有する者を配置すること。

5. 委託対象及び内容

(1) 委託対象

- ・ 雑用水井戸：井戸内径 ϕ 200mm 深度GL-33.09m
- ・ 水中ポンプ：SUS製深井戸用 水中ポンプ ϕ 65×0.3m³/min×46m×3.7kW
- ・ 揚水管：SGP65A 16.56m(2.76m×6本)
- ・ 付属品：制御盤、井戸ポンプ遠隔制御装置盤

(2) 委託内容

1) 水中ポンプ・揚水管引上げ及び設置

- ① 水中ポンプと揚水管を引上げ、揚水管の内面・外面の清掃を行う。
- ② 井戸内部の清掃・浚渫及び水中ポンプ等の点検整備後、水中ポンプと揚水管を設置する。

2) 井戸内部清掃・浚渫

- ① 井戸に薬品を投入してコンプレッサーで攪拌し、清水になるまで汲み上げる。
- ② 土砂がある場合は排出を行う。

3) 水中ポンプ点検整備、試験点検（揚水試験他）

- ① 水中ポンプの外観確認及び水中ケーブルの状態の確認を行う。
- ② 制御盤の内部・外部の清掃と、制御盤内機器の点検を行う。
- ③ 三角ノッチ量水器を用いて、下記に示す取水井の試験を実施し、収集したデータを基に検討を行う。揚水量ごとに電流値、吐出圧、井戸水位を記録する。
 - ・ 段階揚水試験（作業前後）
 - ・ 連続揚水試験（清掃後）
- ④ 制御盤の動作試験及び警報試験（遠方からの操作試験、遠方への警報伝送の確認を含む）を実施する。
- ⑤ 水中ポンプ、水中ケーブル、制御盤の絶縁抵抗を測定する。
- ⑥ 県庁舎ろ過設備によるろ過運転時の水中ポンプ吐出圧、電流値を測定する。

4) 水質検査

井戸内部清掃・浚渫の作業前後での水質を比較・確認するため、以下に示す特定建築物定期検査16項目+1項目について指定機関による水質検査結果表を提出すること。検査対象検体は、作業前後の井戸水の2検体とする。

【水質検査項目】

① 一般雑菌	② 大腸菌
③ 亜硝酸態窒素	④ 硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素
⑤ 塩化物イオン	⑥ 有機物（全有機炭素（TOC）の量）
⑦ pH値	⑧ 味
⑨ 臭気	⑩ 色度
⑪ 濁度	⑫ 鉛及びその化合物
⑬ 亜鉛及びその化合物	⑭ 鉄及びその化合物
⑮ 銅及びその化合物	⑯ 蒸発残留物
⑰ マンガン及びその化合物	

6. 留意事項

- (1) 各種バンドの不良消耗品については新品に取替えること。
- (2) 作業箇所は駐車場内のため車両通行に支障のない様にする。
- (3) コンプレッサーは超低騒音型を使用し、近隣住民への騒音には注意を払うこと。
- (4) 点検中に異常が見られた場合は、別途協議するものとする。
- (5) 揚水試験に用いる堰式量水器は、受注者で準備するものとする。
- (6) 揚水試験時の排水は、雨水桝に排水のこと。

7. 提出書類

- (1) 建築保全業務計画書
- (2) 業務責任者通知書
- (3) 作業工程表
- (4) 委託業務報告書（水質検査結果表及び作業写真含む）
- (5) 委託業務完了通知書